

公立高校入試情報 鳥取県

【社会】

令和3年度鳥取県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
- 大問は昨年同様で地1、歴1、公1の計3問。
- 小問数は41問で昨年から1問増。記述問題は昨年から1問増で4問。
- 出題傾向について
- 小問数・ページ数とも増加。資料数も多く全体のボリュームが非常に多い。慌てないよう時間配分に注意する。
- 地理分野では、資料から国・県・地方を特定させる問題が出題されている。
- 歴史分野では並べ替え問題が2問出題されている。また当時の新聞記事など教科書で見られない資料が使われている。
- 公民分野では鳥取県の総合戦略や人口などのデータを使用した問題が出題されている。

■ 資料読み取り問題の出題

・例年、教科書に載っていない資料を使った、考えさせる問題が出題される。資料の読み取りポイントをおさえ、基本知識とつなげて考えられるように対策が必要。

■ 歴史の時代関係の問題の出題

・歴史では毎年おもなできごとの並べかえ問題が出題されているため、テーマごとに歴史の流れをおさえる対策が有効。

★鳥取県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名/項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
地理的分野	世界の姿	●	●	●	
	世界各地の人々の生活と環境	●	●	●	●
	アジア州	●	●	●	●
	ヨーロッパ州, アフリカ州			●	●
	北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州		●	●	●
	日本の姿			●	●
	世界からみた日本の自然, 人口	●		●	●
	世界と日本の資源・産業, 結びつき	●	●	●	●
	九州地方, 中国・四国地方	●		●	
	近畿地方, 中部地方		●	●	●
歴史的分野	関東地方, 東北地方, 北海道地方		●	●	●
	身近な地域の調べ方		●	●	
	文明のおこりと日本			●	
	古代国家の歩み	●	●	●	●
	中世社会の展開	●	●	●	●
	天下統一				●
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国		●	●	●
	近代日本の歩み	●	●	●	●
	二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
公民的分野	現代の日本と世界	●	●	●	●
	現代社会と私たちの生活	●	●	●	●
	人間の尊重と日本国憲法			●	●
	現代の民主政治, 国会	●	●	●	●
	内閣・裁判所, 三権分立	●		●	●
	地方自治		●		●
	消費生活と流通・生産, 市場経済と金融	●	●	●	●
	国民生活と福祉	●	●	●	
地球社会と私たち	●	●	●		
分野統合					
出題形式別の傾向	大問数	3	3	3	3
	小問数	36	39	40	41
	記号解答	21	21	25	27
	用語記述	12	15	12	10
	文章記述	3	3	3	4
	作業・作図				